

令和3年 第10回

宮崎市教育委員会（定例会）

会 議 録

公 開 部 分

令和3年 第10回宮崎市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和3年10月22日金曜日 13:40～15:00
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席者 【教育長・教育委員】  
西田教育長、今門代表教育委員、畠山委員、片山委員、小林委員  
【事務局】  
迫田教育局長  
(企画総務課) 川邊課長、井上補佐、川崎室長、  
河野主事  
(学校施設課) 河野課長  
(学校教育課) 牧野課長  
(教育情報研修センター) 堀之内所長  
(生涯学習課) 中野課長  
(保健給食課) 大賀課長  
(文化財課) 白坂課長

5 報 告

番号	件名	説明者
報告第37号	令和3年第7回宮崎市議会定例会(10月)の報告について	教育局長
報告第38号	新型コロナウイルス感染症に係る報告について	教育局長
報告第39号	事故等の報告について	学校教育課長

西田教育長	<p>それでは定刻になりましたので、ただ今から、第10回教育委員会定例会を開会します。</p> <p>本日の傍聴者は、ありません。</p> <p>それでは、まず、10月6日付けで小林博典氏が教育委員として任命されました。どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>早速ですが、一言ごあいさつをお願いします。</p>
小林教育委員	<p>小林博典と申します。私は宮崎市内の中学校で理科の教員として観察、実験に夢中になっている教員時代を過ごしてきました。例えば、実験として食肉加工センターから豚や牛の臓器を頂いて、解剖などを行ったときには、学校中が大騒ぎになったことがありました。</p> <p>また、酸素の勉強をしたときには、水素と酸素の混合液体に火をつけると非常に爆発的な反応をするのをどうしても子ども達に見せたいと思い、実験をしたところ、爆音を学校内に響かせ、校長先生や、他の先生方を驚かせてしまったこともありました。</p> <p>一方で、部活動や、生徒指導にも邁進しており、様々な課題解決に悩んでいたときに、お力をいただいたのが宮崎市教育委員会の指導主事の方々でした。何度も学校に訪問していただいたり、悩みを相談すると、親身になって聞いてくださり、頑張っていることを認めてくださるような言葉掛けをいただいたりしました。私自身も、そのような指導主事に憧れて、教育行政の道を目指し、十数年間、県教育委員会で仕事をさせていただいていました。その後、小学校の校長もさせていただきました。</p> <p>今現在は、宮崎大学でこれまでの経験を生かし、人材育成や、教育研究員として研究にも日々、取り組んでいます。</p> <p>今回、教育委員に任命いただき、職責の重さをひしひしと実感しているところです。今度は自分自身が、宮崎市の教育に元気を与えられるような存在になれたらと思っています。</p> <p>皆様、どうぞよろしくお願いたします。</p>
西田教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>新しい教育委員をお迎えし、これまで同様に教育委員の皆様と共に、これからの未来を担う「みやざきっ子」の育成のため、より一層円滑な教育行政の運営を行っていきたくと考えています。どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>それでは、会次第「2 会議録署名人の指名」です。本日の会議録の署名人は、私西田と、今門代表委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
西田教育長	<p>会次第「3 行事報告等」に入ります。1ページをお開きください。「(1) 教育長報告」、「(2) 委員報告」ですが、記載のとおりです。</p> <p>次に、「(3) 教育局長報告」ですが、「令和3年第7回宮崎市議会臨時会(10月)」の報告は、後ほど議事の報告の中でお願いたします。</p> <p>次に、「(4) 各課行事報告等」はこちらに記載のとおりですが、②教育情報研修センター行事にあります「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」について、事務局から報告をお願いします。</p>
堀之内教育情報研修センター所長	<p>10月11日に開催された「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」について報告します。</p>

	<p>「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」では、教育委員会に関しては、「タブレットを活用したオンライン授業等の試験運用を早急に検討すること」という提案がありましたので、その回答及び対応状況について、本日配布した別紙の資料を使って説明したところです。</p> <p>まず、今年度の教育委員会の取組の状況を説明したのちに、9月30日から、10月5日の調査期間で、オンライン授業等の実施状況調査しましたので、その調査結果を報告しました。</p> <p>2「オンライン授業等の実施状況調査結果」の円グラフをご覧ください。</p> <p>①は、「オンライン接続のみ」を行った学校 7校 9.7%。  ②は、「オンライン学習」を行った学校 42校 58.3%。  ③は、「オンライン授業まで」行った学校が、23校で31.9%となっており、④の「未実施」の学校はありませんでした。全ての学校で何らかのオンラインによる取組を行ったということです。</p> <p>そして、特別委員会からは、「全ての学校で「③オンライン授業」まで取り組むようお願いしたい」というご意見でした。</p> <p>先月、台風14号による記録的な豪雨に伴う災害がございましたが、コロナウイルスだけでなく、様々な災害に対して対応ができるようにしてほしいというご意見がございました。説明は以上です。</p>
西田教育長	<p>ありがとうございました。ただいま報告がありましたが、これについて、ご質問等はございませんか。</p>
片山教育委員	<p>先日、子どもがタブレットを持って帰ってきました。その日の宿題をタブレットを使って提出するということなので、提出をすると、翌朝には、先生からの感想が戻ってきていました。働き方改革という面では、問題もあるかと思いますが、子どもは大変喜んでいました。それを見て、親としては、今後、様々な課題があるのではと感じたところでした。ただ、楽しそうにタブレットを触っているので、様々な使い方の可能性も含めて、保護者も一緒に考えながら、進めていけたらいいなと感じました。</p>
西田教育長	<p>他にご質問はありませんか。</p>
委員	<p>なし。</p>
西田教育長	<p>他に質問がないようでしたら、「4 議事」に移ります。</p> <p>本日、議案はございません。報告が3件です。</p> <p>はじめに、報告第37号「令和3年第7回宮崎市議会臨時会（10月）の報告について」、事務局から説明をお願いします。</p>
迫田教育局長	<p>それでは、「令和3年第7回宮崎市議会臨時会について」報告します。資料4ページをご覧ください。</p> <p>臨時会は、10月5日に開催され、継続審査となっていた議案に対する議決が行われました。</p> <p>次に、教育委員会関連の議案としては、「議案第138号 令和2年度宮崎市一般会計歳入歳出決算の認定について」、全員一致で、決算認定されています。</p> <p>最後に、決算の認定にあたり、決算審査特別委員会委員長より、意見・要望がありましたので、教育委員会関連のみ抜粋して、ご説明します。</p> <p>まず、「小中学校スクールカウンセリング等事業」につきまして、「本事業は、小中学校のいじめや不登校の児童・生徒及び保護者や教職員への相談ニーズに対応するため、専門的な知識をもつスクー</p>

	<p>ルソーシャルワーカーによるカウンセリングを行うとともに、小中学校にスクールアシスタントを配置するための費用を助成したものであります。不登校の児童・生徒にとって、スクールソーシャルワーカー及びスクールアシスタントは大きなよりどころとなっているため、当局においては、適正な人員配置に努められたい。また、スクールアシスタントが児童・生徒とかかわる時間がより多く持てるよう十分な予算確保に努められたい。」との意見・要望でした。</p> <p>次に、「小学校トイレ改修事業、小学校トイレ洋式化推進事業及び中学校トイレ改修事業、中学校トイレ洋式化推進事業」につきまして、「これらの事業は、児童にとって良好な教育環境の確保を図るため、和便器から洋便器への改修工事等を小学校、中学校に行ったものであります。当局によると、令和2年度までのトイレの洋式化の実績が38.62%で、令和4年度までに39%を目指すとのことでありました。当局においては、本市の小中学校の洋式化が一日も早く進むよう教育委員会の重点施策として、財源の確保及び事業の手法について検討されたい。」との意見・要望でした。</p> <p>最後に、「小学校屋内運動場非構造部材耐震化事業及び中学校屋内運動場非構造部材耐震化事業」について、</p> <p>「これらの事業は、児童・生徒にとって安全で安心な教育環境の確保とともに、災害時の避難所としての機能向上を図るため、屋内運動場の非構造部材の耐震化工事を行ったものであります211。当局によると、小中学校72校のうち、42校が耐震化工事が未完とのことでありました。子どもたちの安全面はもちろんですが、小中学校は、地域の災害時の避難所となるため、地域の安全を確保するとともにスピード感をもって取り組まれたい。」との意見・要望でした。</p> <p>いずれの意見要望にしましても、令和2年度の予算執行についての指摘というよりは、こちらの事業をもっと予算化してスピード感をもって進めて欲しいというような内容でした。報告は以上です。</p>
西田教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。</p>
今門代表教育委員	<p>3点目の「小学校屋内運動場非構造部材耐震化事業及び中学校屋内運動場非構造部材耐震化事業」の委員長報告のなかで、「地域の災害時の避難所となる」と書かれています。また、先ほどの説明のなかでも、トイレの洋式化についての話がありましたが、避難してくるお年寄りには膝が痛い方などもあるので、できるだけ体育館や、屋内運動場のトイレの洋式化も早急にしたいほうがいいのではないかと思います。よろしくお願いします。</p>
迫田教育局長	<p>一生懸命取り組んでまいります。</p>
西田教育長	<p>「小中学校スクールカウンセリング等事業」に関連して、不登校関係の現状の報告になりますが、小学校の不登校児童が増加傾向です。やはり、コロナ禍による影響は小学校が一番大きかったように感じます。</p> <p>中学校については、全国的には増えている状況ですが、本市においては、去年の取組が功を奏して、不登校生徒が徐々に減少をしました。</p> <p>他にご質問はありませんか。</p>

畠山教育委員	トイレの洋式化の実績が、38.62%で、令和4年度までに39%を目指すということですが、この数字が表す現状としての成果が気になりました。
迫田教育局長	学校施設課のトイレ改修の事業について、来年度39%という目標は達成できる目途がついています。ただ、目標数値を上げていかないと、子ども達にとっての効果は表れないのではないかと思います。洋式化率を上げていくために、来年度、長寿命化計画の見直しを行い、よりスピードをあげて進めていきます。
西田教育長	他にご質問はありませんか。
委員	なし。
西田教育長	他にないようでしたら、次に、報告第38号「新型コロナウイルス感染症に係る対応について」事務局から説明をお願いします。
迫田教育局長	<p>お手元の資料の6ページをご覧ください「新型コロナウイルス感染症に係る対応について」ご説明します。</p> <p>まず、「1小中学校における感染拡大防止対策について」です。</p> <p>「①小中学校における感染状況について」は、9月25日以降、感染者は確認されておりません。</p> <p>部活動については、10月11日より、通常の活動を可としています。ただし、「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」「感染拡大地域に指定されている都道府県」については不可となります。</p> <p>次に、教育委員会の所管施設としての対応は、前回と変更はありませんが、先ほど説明した部活動については通常どおりに戻ったという点が表の変更点です。</p> <p>それから、直近の宮崎市の状況としては、10月4日に感染が確認されて以降、本日まで感染確認はされておりません。県は10月19日に、宮崎市を感染確認圏域（黄色圏域）から、感染未確認圏域（緑圏域）に変更しています。また、警報レベルを「特別警報」のレベル2から「警報」のレベル1に引き下げています。これを受けて、市の全ての公共施設を開放することとなっています。</p> <p>現在、飲食は黙食で、カラオケはマスク着用など様々な制限はありますが、通常の生活に少しずつ戻ってきている感覚はあります。宮崎市のコロナ感染者の確認についても安定しており、今は、緑圏域ですが、1人でも感染者が確認された場合は、黄色圏域に戻ることでした。ただ、黄色圏域に戻ったとしても、これまで説明した現在の対応については、大きな変更はないと思われます。報告は以上です。</p>
西田教育長	ただいま説明のありました、報告第38号について、ご質問はございませんか。
委員	なし。
西田教育長	他にないようでしたら、次に、報告第39号「事故等の報告について」ですが、こちらについては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。
委員	異議なし。
西田教育長	それでは、これより非公開とします。
西田教育長	<p>それでは、ここで非公開を解除します。</p> <p>次に、会次第「5 その他」に移らせていただきます。委員の皆さまから、最近の情報提供等がありましたら、お願いします。</p>

	<p>他にないようでしたら、事務局から「地域・家庭・学校と教育委員会との意見交換会について」、報告をお願いします。</p>
川邊企画総務課長	<p>お手元の資料をご覧ください。11月18日に開催する、「地域・家庭・学校と教育委員会との意見交換会」について、ご説明します。</p> <p>教育委員会活性化プランの「教育現場の実情を把握する取組」の一環として、毎年実施しているものです。</p> <p>実施要領の「2 日程」ですが、11月18日、14時から16時の2時間を予定しています。場所は、清武総合支所1階の大会議室です。</p> <p>次に、「3（1）テーマ」をご覧ください。本年度は、総合教育会議でもテーマとした、「GIGAスクール構想におけるこれからの宮崎市の教育のためにできること」をテーマとし、GIGAスクール構想を踏まえた宮崎市ならではの未来の教室」の創造を目指すため、地域、家庭、学校がどのように連携し、協働していくべきかということについて意見交換を行う予定です。</p> <p>次に、構成については、会の始めに本市の取組の状況について、企画総務課、教育情報研修センター、学校教育課から説明した後、意見交換の時間を80分間ほど予定しています。</p> <p>次に、「4 意見交換会参加者」をご覧ください。教育長と教育委員の皆様のほか、宮崎市青少年指導委員連絡協議会、宮崎市青少年育成連合会、保護者の代表、教職員の方を予定しています。</p> <p>なお、今回の意見交換会についての勉強会は、総合教育会議の勉強会と内容が重なっているため、本日、この後の行われる勉強会に変えさせていただきます。委員の皆様のご出席をよろしく申し上げます。説明は以上です。</p>
西田教育長	<p>ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>なし。</p>
西田教育長	<p>他にないようでしたら、次に、会次第「6 次回教育委員会について」、事務局から説明をお願いします。</p>
川邊企画総務課長	<p>次回、定例教育委員会は、令和3年11月17日水曜日、13時40分から教育委員会室において、お願いしたいと考えています。よろしく申し上げます。</p>
西田教育長	<p>ただ今説明のありました日時で、開催いたしますので、よろしく申し上げます。</p> <p>続きまして、会次第「7 行事予定」について、事務局から説明をお願いします。</p>
川邊企画総務課長	<p>( 行事予定説明 )</p>
西田教育長	<p>以上をもちまして、第10回定例会を終了します。</p>